

## Topic!!

第5期も、  
楽しく、安全に活動を  
進めています！



ダイバーによる「海底ごみ回収」をスタート！



調査・撮影水域が広がって  
きています！



博多湾を取り巻く多様な主  
体との連携を深めています

# FUN通信 VOL.5



## 『海ごみ回収プロジェクト』始動!!

今期ふくおかFUNの新たな取り組みとして、「海底ごみ回収」を行うことになりました！これまでふくおかFUNでは、活動や市との共働事業などを通じて、博多湾の海ごみ削減に向けた様々な取り組みを行ってきましたが、今回の活動では「実際に海中にあるごみを引き上げる」ことを主軸としています。

...とは言え、海底のごみを引き上げる作業は、そんなに簡単なものではありません。透視度が悪い、ごみの上に砂が覆っていて見つけれない、ごみの大きさ（全容）が分かりにくい、などなど、ダイバーにも、海底ごみを引き上げる陸上スタッフにもスキルと経験が必要です。2019年4月以降、3回の活動を実施していますが、備品類や作業行程にはいろいろ課題もある中、活動は安全に進められています。今後も、安全第一に、できる限りスムーズや作業が行えるよう活動の見直しを図っていきたいと思います。皆さま、どうぞ応援よろしくお願いたします！



## 糸島・船越湾で初ダイブ！

2019年2月、ふくおかFUN初となる糸島市での調査ダイブをスタートしました！昨年、糸島市役所や加布里漁協と協議を重ね、ついに糸島半島の西側に位置する船越湾で調査・撮影ダイビングを行うことになりました。冬の糸島の水中世界は、アマモや、ウミウシ、豊富な種類の海藻に溢れていました！また、カタクチイワシの群集も目撃！豊かな糸島の自然を実感しました。

今後も、定期的な調査・撮影を行い、四季折々の水中生物とそれを取り巻く環境をわたし達ならではの目線で追っていきたいと思います。



## 博多湾シンポジウム「博多湾の魅力発見！」



2月11日に福岡市科学館で行われた博多湾シンポジウム「博多湾の魅力発見！」に参加しました！このシンポジウムは、2018年に発足し、ふくおかFUNも参画している「博多湾NEXT会議」の主催により行われました。当日は、市内外から会場いっぱいになり、福岡の海の環境や魅力について、様々な視点から考える場となりました。

気候変動の深刻さや、温暖化が続くことによる私たちの生活や社会への影響、そして現在はCO2を減らすのではなく「出さない」ための動きが始まっていること、また、海洋で生息する生物によって吸収・固定される炭素「ブルーカーボン」を増やす取り組みの必要性や、干潟や藻場をはじめとする「海」の価値を上げるために私たちみんなができること、についての話を通じて、博多湾の環境を学ぶ機会となったと同時に、改めて、ふくおかFUNの活動の方向性や意義を見直すこともできました。

第二部のパネルディスカッションでは、漁業者さん、マリンワールドさん、魚食普及に取り組むサカナグミさん、干潟の研究を行う高校生、そして行政の方と一緒に、代表の大神もダイバーの立場から登壇し、博多湾の魅力について意見を交わしました。

シンポジウムという少し難しく考えてしまいがちですが、笑いが起こったり、会場の方からも質問が挙がったりと、想像以上に和やかな会となりました♪ 今後も、ふくおかFUNとしても福岡に住む皆さんといろいろな形で交流を持てる場を増やしていきたいと考えています。

★☆最後に・・・

シンポジウムの冒頭にも流れた博多湾の海中PR動画『豊かな、海を。』はYouTubeにもUPされていますので、まだご覧になっていない方はぜひご視聴ください！⇒検索「YouTube 博多湾NEXT会議」



## 福岡市共働事業①

### 地行浜いきものプロジェクト

福岡市保健環境研究所と実施する『地行浜いきものプロジェクト』は、いよいよ3年目！！早いもので最終年度に突入しています。

「博多湾でいろいろな生きものと人とが触れ合える楽しい場を創り出したい」

「人工海浜の生きものをもっともっと増やしたい」

という想いで始まったプロジェクトでしたが、アマモ場の造成、竹魚礁の設置、生きもの調査、海藻の採集・同定、ビーチコーミング、子ども達の水中スノーケル体験、などなど、共働だからこそ実現できる様々な手法で事業に取り組んできました。

今年度は、その集大成とも言える一年です。市民向けの体験型講座では、いつも想像を大きく上回るたくさんの皆さんから参加のお申込みをいただき、メディアでも活動の様子を取り上げていただいています。これまでの成果と想いを私たちに残し、さらにその先を見据えて活動していきたいと思えます。



## 福岡市共働事業②

### FUKUOKAおさかなレンジャー

農林水産局水産振興課との『FUKUOKAおさかなレンジャー』は2年目となりました。昨年は、授業や講演、イベントや展示等を通じて、海底ごみ問題について市民の皆さんと考えてきました。今年度は、昨年度末に完成したポスターや動画といった啓発素材を活用して、一人でも多くの方に博多湾の豊かさや魅力とともに伝えていくことを目指しています。

この事業では、行政、ダイバー、漁業者という全く立場の異なる三者が同じ想いと目標をもって活動に取り組んでいます。事業を進める中で、もちろん、三者の立場・価値観が違うことによる試行錯誤はありますが、問題解決への揺るぎない意思と互いを尊重する姿勢により、以前では想像もできなかった高い波及効果が生まれています。

さらに、他団体の活動に参加し連携を深めるとともに、博多湾の海底ごみ削減に向けた新たなネットワークづくりにも着手しています。5月には、瀬戸内海のごみ削減に取り組まれている『NPO法人アーキペラゴ』の森田桂治さまを講師にお招きし、活動事例を学びながら、豊かな博多湾を持続可能な形で守っていくための方法を考えました。



ふくおかFUN 今後の予定 (7-10月)

7/6(土)	地行浜いきものプロジェクト単発講座「シュノーケリングで博多湾のいきものを見てみよう」
7/7(日)	まもる一む福岡主催「まもる一む大学」講演
7/20(土)	福岡市科学館共同イベント「夏うみD I V I N G～海中から生中継サイエンスショー～」
7/21(日)	”ひろい”海の活動 @新宮海水浴場
7/25(木)	北崎小×秋月小 海山交流 (シュノーケリング体験授業)
7/27(土)	地行浜いきものプロジェクト連続講座「竹でつくろう 魚の秘密基地」(3日目)
7/28(日)	”ひろい”海の活動～親子シュノーケリング教室～ @新宮海水浴場
7/31(水)	福岡市科学館共同イベント「夏うみD I V I N G～海中から生中継サイエンスショー～」
8/3(土)	”ひろい”海の活動 @新宮海水浴場
8/4(日)	”ひろい”海の活動 @小戸公園
8/12(月)	山王ひなた美術教室主催「海から見つめる子どもランドスケープ『ふくおか』」講演
9/7(土)	糸島サンセットライブ 体験プログラム @芥屋海水浴場
9/8(日)	日本水産株式会社(ニッスイ)企業CSRイベント @地行浜
9/14(土)	西部3Rステーション「海辺の自然探検隊」 @西部埋め立て場
10/6(日)	博多湾海海岸同時クリーンアップイベント @場所未定
10/26(土) -27(日)	環境フェスティバルふくおか2019 @福岡市役所前ひろば

※赤字は一般の方のご参加OKのイベントです。詳細はお気軽にお問い合わせください。

＼夏休みスペシャル！／

福岡市科学館で「海中から生中継」サイエンスショー！！

昨年か福岡市科学館さんと企画を進めていたイベントがついに実現することになりました！科学館のサイエンスショーステージと博多湾を生中継で繋がります！  
イベント当日は、参加者のみなさんからのリクエストにこたえて、ふくおかFUNのダイバーが海中実験に挑戦します。

また、科学館5階の基本展示室内では、7/1～9/16の期間中、博多湾の特徴を紹介するパネルと海中映像を特設にて展示します。

「海」と「科学」が融合する瞬間をぜひ見に来てください♪